

人類に
奉仕する
ロータリー

帯広西ロータリークラブ 会報

第2158回例会

2016.11.10



■RI第2500地区テーマ■

ロータリーのあしたのために、
積極的に行動しよう

■クラブ・テーマ■

ロータリーを分かち合おう

11月結婚祝

渡部 省一 会員 1972.11.25
 深澤 知博 会員 1983.11. 3
 石原 英樹 会員 1984.11. 3
 松田 貴史 会員 1994.11.22

11月誕生祝

林 文昭 会員 1947.11.22
 茨木 雅敏 会員 1951.11.25
 若林 剛 会員 1956.11.19
 太田 豊 会員 1961.11.22
 辻田 茂生 会員 1962.11.10
 菊池 俊博 会員 1973.11.10

乾杯

松見喜明 会員

6名のお誕生日の方おめでとうございます。年をとるごとに年を取るのが早く感じるようになってきました。実りの多い1年にして頂ければと思います。また恒例となってきた感はありますが、11月生まれの方の特徴をネットで調べてみました。すると「クールで面倒見がよく頭の回転が速い。だから、上司から頼りにされる。」と書いてありました。私もあやかりたいと思いました。



結婚祝いの4名の方、おめでとうございます。以前鈴木会員の言葉で、相手に感謝する日なんだよ、とお話いただいたと記憶しています。それで、松見会員はどうなんだ、という話でもたようです。実際に、我が家での話ですが娘と妻との会話で「自己責任」について話している機会がありました。その際、妻が「私もきちんと責任を取っている」と話していました。その責任とはおそらく私についてのことではないかと思いました。非常に気まずく感じたのですが、それも含め各家庭の結婚状況を感じて頂けたかなと思います。

会長報告

古田敦則 会長

最初に嬉しいニュースです。本日は欠席されておりますが、当クラブ元会長鈴木享会員が秋の叙勲にて旭日双光章を受章されましたのでご報告申し上げます。



当月はロータリー財団月間です。このあと例会にて奥田委員長より縷々ご説明いただけるかと思いますが、先月の米山に続いて重ね重ね恐縮ですが、是非財団の寄付にもご協力いただきますようお願いいたします。

さて、ロータリーでは政治的な発言は原則タブーとされていますが、それでも昨日のアメリカ大統領選挙におけるトランプ氏の勝利は大きな驚きでありました。まさか昨年アメリカの大統領選挙がスタートした時や、さらには大方の予想を覆して共和党候補として彼が選ばれた時ですら、私たちの多くは彼が本当に世界一の権力を持つ大統領になるとは想像すらできなかったのではないのでしょうか。端的に言う感情が理性を制した結果であり、少なくとも今までの常識でははかりきれない「民衆の選択」が実現してしまったという事かと思えます。今の時代の雰囲気内向きであり、大きな意味での社会正義よりも、より個別的な価値観が重視される風潮があり、そうした「風」が今回の大統領選の結果にもつながっているのではないかと感じます。それはまさに、フィリピンのドゥテルテ大統領への熱狂やヨーロッパにおける難民問題などの事象と同じであり、私たちの今の社会の危うさを映し出す鏡でもあるように思います。少なくとも、ロータリーは奉仕と友愛の精神を礎に、公正な視点のもとにグローバルな活動を行っています。こうした時代だからこそ、私たちロータリーの活動もより重要性を増してくるのではないのでしょうか。これから起こる事に、まさにそうした視点を見失わず冷静に見つめていくことが肝要かと思っています。



会長 古田 敦則 副会長 江口 文隆 会場監督理事 森 房明 発行：広報委員会
 幹事 谷脇 正人 副会長 山本 範之 プログラム委員会理事 河合 敏 委員長 伊東 肇 (副)辻田 茂生



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
 創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

会務報告

谷脇正人 幹事

- ①帯広南RC、夜間例会開催のご案内
日時 11月14日(月)午後6時30分
場所 北海道ホテル
- ②帯広RC、11月23日(水)の例会は、祝日のため休会と致します。
- ③帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内
日時 11月24日(木)午後6時30分
場所 北の屋台
- ④帯広東RC、11月29日(火)の例会は、休会と致します。
- ⑤帯広西RC、年次総会開催のご案内
日時 12月1日(木)午後0時30分(例会時)
場所 北海道ホテル



ニコニコ献金

披露 松原宏樹 会員

- 古田 敦則 会長
今月はリータリー財団月間です。
ご協力宜しくお願い致します。
- 奥田 頼昌 委員長
担当例会です。宜しくお願い致します。
- 久保 忠正 会員
次週17日銘酒会を18:30から正次郎で開催です。
肴はアンコウとのこと、お待ちしております。最後になりましたが、鈴木さん叙勲おめでとうございます。
- 松田 貴史 会員
先日久しぶりにテニスの大会で優勝して「かちまい」に載りました。
- 松本 和彦 会員
昨日子供が生まれました。



プログラム

ロータリー財団委員会

「ロータリー財団の歴史」 講演 奥田 頼昌 委員長



本日は、財団の歴史などさらっとお話したいと思います。ビデオも用意しましたのでそれをご覧頂ければと思います。また、財団の部分では100ドル以外にもご協力をお願いしたいと思います。

1917年に当時の会長が世界に貢献する基金ということで始まりました。この基金への初めての寄付は、カンザスシティロータリークラブの「26.50ドル」と記録されています。そして、1982年のミネアポリス大会で正式にロータリー財団という名前が承認されています。1930年に財団が国際障害児協会に500ドルの補助金を授与したとあります。多くのロータリアンが障害児に対して活動していたこともあり、この寄付の流れは自然であったと考えられています。1947年にポール・ハリスの逝去にともない130万ドルの財団への寄付があったとのこと。これは、生前ポール・ハリスが「自分が死んだら献花などではなく、財団への寄付でお願いしたい」と年報で意思表示していたことから集まったものです。また、1957年にポール・ハリスフェロー認証プログラムが始まりました。これは、寄付者認定プログラムで、1000ドル寄付で授与されますが、後に段階が設けられました。西クラブでも多くのメンバーが授与されています。対象者は2006年に100万人を超えたということです。

1963年、当時の会長の発案により、地区組合セブプログラム＝国際理解を推進するプログラムが開始されました。これが後のマッチンググラントやグローバル補助金に発展していきました。これは、地区やクラブに補助金を提供する財団初の常設プログラムとなったのです。1978年には大規模な人道的取り組みを可能とする「保健・飢餓追放および人間尊重(3-H) 補助金プログラム」を創設しました。これで、きれいな水の提供、識字率向上、医療の支援など多

様なプログラムに利用され、今日の「グローバル補助金」の土台を築きました。1979年には、フィリピンで600万人の児童へポリオワクチンの投与を行いました。なぜポリオなのかというと、3-H補助金はフィリピンでの予防接種投与が目的で、当時会長と国際研究所の感染症担当と話し合いポリオ運動を行うと決めたことがその始まりと言われています。そして、1980年に「ポリオ撲滅」がロータリーの目標になったということです。1985年には「ポリオプラスプログラム」を創設しました。これは、当時はポリオとは違う病気に対する予防接種投与を指していましたが、現在ではポリオ撲滅で培ったノウハウを別のものに活用することを意味しています。1988年にはロータリーの活動の成果がきっかけとなり、「世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)」が創設されました。

以降の流れとしては、1995年全国予防接種日の支援「ポリオプラスパートナー」プログラム創設。1999年「ロータリー平和センター」の設立。2004年「Every Rotarian, Every Year(EREY)」を開始。2007年ビル・ゲイツ財団が1億ドルをロータリーに授与。さらにロータリーの基金増額を約束に2億ドル以上の授与となった。2009年ロータリーとアメリカ国際開発庁が国際H2O協力を開始。2013年簡素化された補助金モデルを導入。2015年GPEI発足以来ポリオ発症数は99.9%減少し、発祥国は2カ国となりましたが、後に1カ国において発症例が3例確認され、現在は3カ国となっているようです。2016年度は韓国で100周年記念となる式典が開催されるほどになったというのが歴史です。

今ご紹介したように多種多様なレベルがあるのですが、先程紹介した「アーチ・クラフ・ソサエティ」ですが、現在のレートでいうと2,550万円ほどの寄付でなれるものです。ある車よりも安いわけですが是非小谷先生になっていただきたいと思っています。それでは最後にビデオをご覧頂ければと思います。